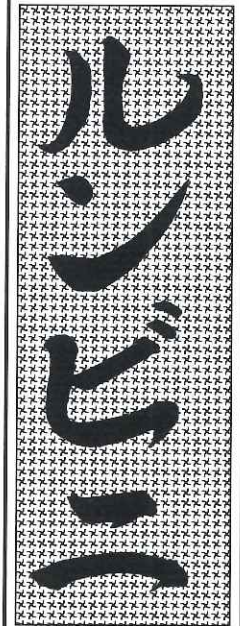


今年に入り左目の異常に気付きました。しかし1週間後に急に見えなくなりました。大学の病院を紹介していただきました。その日のうちに点滴治療で見えるようになりました。眼圧を下げるための注射やレーザー治療を現在も続けています。思えばコロナで運動を控えてしまったり、塩分・糖分の摂りすぎが遠因だったかも知れません。現在は健康を考えて、食事は減塩食に替え、甘いものも止めています。そんな中、中学の美術の先生から90歳の記念画集をいただき、ツクリ。70歳の私は、ただ年を重ねていくだけで何も出来ていないと思っていました。



七十歳を迎え、健康一番

社会福祉法人 祥泉福祉会

理事長 竹田 法俊

発行
 経費老人ホーム
ルンビニ
 合掌苑
 〒227-0047
 横浜市青葉区
 みたけ台32-14
 (045)973-1737
 ホームページアドレス
<http://home.e02.itscom.net/runbinig/>

心機一転頑張らなくてはと感じています。幸い、住職としての新しい仕事ができるようになりました。正月の虎の絵を描くこととです。“夢に向かってトラムページ”と名付けた虎の絵を寺のホームページに載せたいところ、虎の絵の御朱印が欲しいところの反響があつたのです。今では全国から朱印帳が届き、描いては楽しく返送する毎日です。これからは休んでいた剣道も再開して、よりいっそう健康に励みたいと考えています。



ホームでの暮らし

ルンビニ合掌苑
苑長 高橋 徹

このコロナ禍で、ホームの皆さんは感染予防対策の為、大きな制限を受けながら日々暮らしていらっしゃると思います。四季折々の行事・クラブ活動・外出外泊・ご家族や友達との面会など、我慢して頂いている事がたくさんあります。

そんな中で、少しでも皆さんにホームでの生活を楽しんで貰える様に、感染予防対策を取りながら開催した行事もあります。今は出れない事が多くありますが、コロナ禍の終息を願いながら、今までの当ホームの行事の一部を紹介しましょう。

一月は『新年会』。厨房のスタッフによる海鮮井・天ぷら盛り合わせ・牛のたたきに皆さん大満足です。また、近隣のお囃子連の方達が篠笛と摺鉦の演奏に合わせて獅子を舞い、おかめとひよつとがおどけた踊りで各テーブルを廻り、新年をお祝いします。

二月は『節分会』。同じ敷地にあるお寺の本堂に集まり、理事長

でもある住職の厄払いの読経があります。その後、袴を着た年男年女の豆撒きで、皆さんの無病息災をお祈りします。

三月と十一月は『寿司フェア』。鮪・甘海老・あなご・鱈・サーモン・ホタテ・とびっこ・鉄火巻き・いなり寿司・玉子、などがセンターテーブルにたくさん用意され、お寿司のおかわりは何度でもできます。

四月は『桜まつり』。境内にある満開の桜の下、職員の焼きそば等の模擬店が出て、ホームの皆さんや近隣の住民の方もお花見とお食事を楽しまれていきます。また、和太鼓の演奏が本堂前で行われ、十二名程で行われる宮太鼓・締太鼓などの演奏は迫力があり、豪快で圧巻です。

五月と十月は『バス旅行』。皇居参観・箱根仙石原と大涌谷・山梨さくらんぼ狩り・オリンピック選手村めぐりなど、希望者が貸切りバスで日帰り旅行を楽しんでいます。

七月は『盆踊り』。夕方から本堂前の石畳に櫓を組み太鼓を設置し、提灯も境内にたくさん飾られて、職員・模範店も出ています。同じ敷地内の保育園と合同での開催なので、ホームの皆さん、園児、近隣の住民の方が櫓の周りで炭坑節・青葉音頭

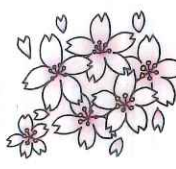
あんぱんまん音頭を踊っています。暗くなり提灯が点つて境内全体が淡く照らされると、より夏祭りの雰囲気を感じることができます。

八月は『施食会』。本堂に集まり、皆さんから預かった位牌や故人の写真を本堂の祭壇にお供えして、住職の読経でお盆供養を行います。お昼は食堂で赤飯と天ぷらの精進料理をいただきます。

九月は『敬老祝賀会』。海鮮井・牛肉のソテー・茶碗蒸し・手作り水餃子など豪華な食事です。保育園の園児達も食堂に来て歌と踊りでお祝いをしてくれます。帰りには、紅白饅頭とお部屋に飾るお花を皆さんにお渡しします。

十二月は『忘年会』。一年を振り返り、新しい気持ちで新年を迎えられる様に、来年も健康で暮らせる事を願いながら、お酒も少し召し上がり、美味しい食事とカラオケを楽しみます。

他にもまだ沢山あるこんなホームでの暮らしが、一日でも早く戻ってくる様に、このコロナ禍が「収束」ではなく「終息」する事を心より願うばかりです。



大東亜戦争からの記憶

吉良 敏 八十七歳

米国と開戦してから十二月が来ると八十年になる。

私は北海道・上川盆地の粉雪降る寒さ特有の方言「しばれる」旭川市で育った。

昭和十六年四月、旭川市立国民学校に入学。「今日も学校へ行けるのは兵隊さんのおかげです：」「咲いた咲いた桜の花：」「元気で体操、一、二、三、国民学校一年生：」を想い出す。

昭和十六年十二月八日、大日本帝国は米国に宣戦布告しハワイ島真珠湾へ奇襲攻撃をかけ大東亜戦争が勃発した大本営発表をラジオで聞いた。※大東亜戦争とは太平洋戦争の日本側での当時の公称。昭和十七年、日本軍は南洋諸島のフィリピン、マレーシア、インドネシア；等へ侵略。勝った！勝った！と報じられ軍国主義が高まり、子供達は小枝で作った棒を振り廻す戦争ごっこが盛んで「大きくなたら兵隊さんになるんだ！」は同世代共通の心境であった。

昭和十八年、南洋諸島を包括している海軍航空基地ラバウルから撤退。「さらばラバウルよ、また来る日まで暫し別れの…」と軽いテンポで陽気な歌に聞こえるけど。

山本五十六総司令官が作戦のため飛び立つ情報を感じされ待ち伏せにあい撃墜、軍神となった。国内では、鍋・釜・アルミ金属類の供出。出征して男の働き手のいない農家へ出向き畠を耕し、種を蒔き、草取り、収穫した野菜をリヤカーに積み、供出する役場へ運ぶ手伝いもした。褒美に屑野菜をもらい母が美味しく料理、家族でお膳を囲む団欒は何よりも嬉しかった。



昭和十九年、戦局は厳しさを増し小笠原諸島の硫黄島が占領され、沖繩でも一方的な攻撃を受け、二十数万人の尊い命を失った。

本土決戦に備え婦人会の指導で消火バケツリレー、竹槍を作り藁人形めがけ突撃、女子は薙刀で戦う訓練を繰り返して行った。

昭和二十年三月十日東京、五月二十九日横浜へB29爆撃機が襲来焼夷弾を無差別に軍事産業のある工業地帯は破壊爆弾攻撃。更に八月五日広島、九日長崎に原子爆弾が投下され想像を絶する破壊で焼け野原化し多くの人が犠牲になった。北海道も同じで主要な都市や工業地帯の被害が大きく室蘭市は空から焼夷弾、海からは艦砲射撃を受け破壊された。



この時、家族で渡島半島・内浦湾の小さな漁村に避難していたので戦災に遭遇せず幸運だった。

八月十五日正午、天皇陛下の玉音をラジオの前に正座して聞く。五年生・十歳には何故負けたのか理解できなかったが「堪え難きを耐え、忍び難きを忍び」戦争の終局を告げる音声は今でも脳裏に深く刻まれている。

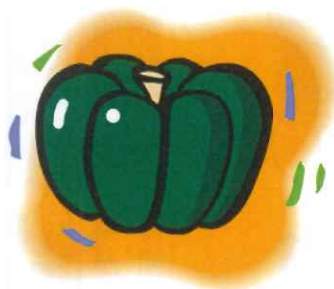
戦後知った事は、出征して各地で戦死した霊、敗戦間近になってソ連軍が北方領土・国後、択捉、色丹、歯舞に侵略。シベリアへ抑留され強制労働を強いられた方、満州から引揚げの方など、悲惨な思いをした人達が大勢いた。

国内は食糧難で配給制度が施行され、玄米が家族人数の七分分、あとは稗、粟、米国産の大粒な家畜用トウモロコシなどが十日分配給になるだけで不足分は畠を借り野菜類を作って補った。



玄米は一升瓶に六分目ほど入れ太腿で挟み、細い棒で糠がむけるまで何回もつき精米にし、穀物類は二段重ねの石臼を廻しながら粉末にするのが日課だった。穀物類はジャガイモと混ぜ丸めた団子を煮たり焼いたりした。

秋、南瓜の最盛期になると配給が始まり、手足の皮膚が黄色に変わるほど食べ生き抜いてきたことが走馬灯のように揺れる。



昭和、平成、令和と年号を重ねると苦難だった体験を語る先人は少なくななり淋しい限りだが、戦争のない平穏な日々が何よりだ。



※各頁の挿絵は理事長作画です。

懐かしい昔

別府 勝代

一九六八年春。知人の紹介で青葉台を見に東京山手線大崎から来た時に、息子が田園都市線を見てオモチャの電車だと言ったのを思い出します。木製の二両編成で池上線を走っていた車両でした。

青葉台に着くと今のバスターミナルがさつま芋畑で又びつくり。あれから五十数年すっかりきれいな町になり楽しく過ごしています。



日々是好日

ペンネーム あきた小町

配膳台に並んでいる食品を全部載せ「いやに品数が多いな？」と思いながらテーブルについた。寮母さんが居たので話してみたら「食べられないなら残してもいいよ」と言われ反省。

食べられもしないのにたくさん持って来てしまった。昔からよく言う「欲目が誘った」のね。笑ってしまった。やっぱり私も子供に還ってきたのね。皆さま、こんなバーちゃんをよろしくね。体に気を付けて元気に過ごしましょう。



日々是好日 Part 2

ペンネーム 与謝蕪論村

美女と会話

心臓ドキリドキリかな

(蕪村)

にわか雨 買わず飛び込む

デパートよ

(芭蕉)

必中の願いを込めた万馬券

物の見事にはずれ

夢は金と共に去りぬ

(マーガレット・ミッチェル)



施設 の 行 事 写 真

昨年 1 月～ 1 2 月 の 行 事 で す 。 コ ロ ナ 禍 で 制 約 さ れ た 中 で も 幾 つ か の 行 事 は 行 っ て お り ま す 。



1 月 新 年 会



3 月 寿 司 フ ェ ア ー



4 月 お 御 堂 作 り



5 月 新 茶 会



7 月
ワ ク チ ン 接 種

8 月
施 食 会



9 月 敬 老 祝 賀 会



10 月
秋 の お 祭 り 食 事 会



10 月
サ ル ナ ー ト (甘 味 喫 茶)



12 月 忘 年 会



12 月 法 話 慰 問

編 物 ・ 折 り 紙 ・ 健 康 体 操 ・ 硬 筆 ・ 陶 芸 ・ ビ ー ト 会 (脳 ト レ) の ク ラ ブ も 感 染 に 注 意 し な が ら 行 っ て お り ま す 。



	口					時		明
	口	命		気		は	そ	治
	さ			は	時	流	し	生
	つ			長	を	れ	?	さ
	つ			く	経			ら
	レ			く	?	昭	大	天
	み			く	き	和	正	正
	マ		心		大	生	・	生
				心	今	さ	昭	さ
				は		れ	和	ら
				丸	こ	の	生	の
				く	ん	方	さ	の
					な	建	ら	の
					想	が	の	々
				腹	い	知	方	の
				も	ん	ら	々	時
				え	が	ず		代
				ま	ず			
				ず	に			



令和2年度祥泉福祉会決算書

第二号第一様式

第三号第一様式

事業活動計算書

(自)令和2年4月1日 (至)令和3年3月31日

社会福祉法人名 祥泉福祉会

(単位:円)

貸借対照表 令和3年3月31日 現在 社会福祉法人名 祥泉福祉会

資産の部		負債の部	
	当年度末		当年度末
流動資産	26,102,923	流動負債	4,907,592
現金預金	16,754,073	事業未払金	1,112,154
事業未収金	7,625,250	その他の未払金	1,147,086
未収金	0	1年内返済予定 設備資金借入金	2,000,000
未収補助金	1,680,910	預り金	0
前払費用	42,690	職員預り金	648,352
固定資産	225,931,692	固定負債	28,727,074
基本財産	73,202,731	設備資金借入金	6,000,000
土地	56,650,000	退職給付引当金	22,727,074
建物	16,552,731	負債の部合計	33,634,666
その他の固定資産	152,728,961		
純資産の部			
建物	5,307,630	基本金	4,737,000
構築物	11,454,558	国庫補助金等特別積立金	5,181,125
機械及び装置	1,786,405	その他の積立金	97,000,000
車輛運搬具	153,891	人件費積立金	25,000,000
器具及び備品	14,299,403	修繕費積立金	32,500,000
退職給付引当資産	22,727,074	備品等購入積立金	12,000,000
人件費積立資産	25,000,000	保育所施設	
修繕費積立資産	32,500,000	設備整備積立金	27,500,000
備品購入等積立資産	12,000,000	次期繰越活動増減差額	111,481,824
保育所施設 設備整備積立資産	27,500,000	(うち当期活動増減差額)	△ 24,542,638
資産の部合計	252,034,615	負債及び純資産の部合計	252,034,615

勘定科目		当年度決算(A)
サービス活動増減の部	収入	
	老人福祉事業収益	128,024,077
	保育事業収益	112,319,268
	経常経費寄付金収益	1,230,000
	その他の収益	1,299,720
	サービス活動収益計	242,873,065
費用	人件費	195,218,715
	事業費	42,711,722
	事務費	20,925,478
	減価償却費	13,841,626
	国庫補助金等 特別積立金取崩額	△ 4,128,900
	サービス活動費用計	268,568,641
サービス活動増減差額	△ 25,695,576	
サービス活動外増減の部	収入	
	受取利息配当金収益	12,510
	その他のサービス活動外収益	2,427,210
	サービス活動外収益計	2,439,720
	費用	
支払利息	40,000	
その他のサービス活動外費用	1,072,956	
サービス活動外費用計	1,112,956	
サービス活動外増減差額	1,326,764	
経常増減差額	△ 24,368,812	
特別増減の部	収入	
	その他の特別収益	0
	特別収益計	0
	費用	
固定資産売却損・処分損	173,826	
その他の特別損失	0	
特別費用計	173,826	
特別増減差額	△ 173,826	
当期活動増減差額	△ 24,542,638	
繰越活動の部増減	前期繰越活動増減差額	111,524,462
	当期末繰越活動増減差額	86,981,824
	その他の積立金取崩額	52,000,000
	その他の積立金積立額	27,500,000
次期繰越活動増減差額	111,481,824	

寄付・寄贈者

(敬称略・順不同)

ご協力下さいました方々、
感謝申し上げます。

自令和二年四月一日
至令和三年三月三十一日

- 神奈川県共同募金会
- ㈱神奈川県農協茶業センター
- (福)NHK厚生文化事業団
- ルンビニ家族会

ボランティアの方々

(順不同・敬称略)

- クラブ活動の先生方
- 下村武子 (陶芸)
- 中川知加士 (陶芸)
- 中小路永見子 (編み物)
- 田辺芙美子 (硬筆)
- 常世和子 (折り紙)
- 山本理恵 (健康体操)
- 竹田美知子 (生花)

○法話慰問

曹洞宗宗務庁教化研修所

○理容慰問

梶間康裕

ルンビニ合掌苑年間行事

四月	花まつり(お釈迦様の誕生日) 桜まつり
五月	新茶会
六月	避難訓練
七月	七夕飾り
八月	施食会(お盆供養)
九月	敬老祝賀会 彼岸会 サルナート(喫茶)
十月	避難訓練
十一月	寿司フェア
十二月	忘年会 成道会(お釈迦様が悟りを開いた日)
一月	新年会 サルナート(喫茶)
二月	節分会 涅槃会(お釈迦様が亡くなられた日)
三月	寿司フェア 彼岸会 避難訓練

〔軽費老人ホーム〕

「ルンビニ合掌苑入所案内」

・六十歳以上で、自分のことは自分でできる方

・利用費が支払え、集団生活ができる方

・保証人が必要

○老人福祉法に基づき入居のための保証金はありません。

○月々の利用料は、年間の所得(年金等)に応じて低額な料金で生活することができます。

個室(4.5畳+押入+洗面所)エアコン付
入浴 隔日実施(光明石温泉)

看護師による医療管理
栄養士の献立による食事(三食)提供
内科相談(月二回)・心療内科相談(月一回)

整形外科医院の送迎サービスあり
各種クラブ活動

(編物・硬筆・生花・陶芸・健康体操)
折り紙・脳を鍛える会

入居ご希望の方はお気軽にお電話でお問い合わせ下さい。
TEL 045(973) 1737

『編集後記』

全入居者様誰一人もコロナに感染する事なく、毎日元気に過ごされております。
本紙により、その一端を知っていただければ嬉しく思います。